

## TOPICS

- 健康保険料が上がります
- 平成27年度予算は黒字化
- 平成27年度健康診断の変更点
- 保険証の再発行が有料化されます

「健保だより」を刷新し、発行を年1回から年2回(4月、10月)に増やします。皆様に有益な紙面づくりを目指しますので、ぜひご愛読ください。

公告  
第116号

## 健康保険料の改定

健保財政の悪化で、組合の存続が厳しくなりました。下記の通り、保険料率を引き上げさせていただきます。全国に1,400ある健保組合平均と同じ料率になります。当健保は平成9年の設立以来、初めての引き上げです。

### ①料率変更

78パーミル(注1)⇒90パーミル

12パーミルUP

(90を被保険者と事業主で折半し、45ずつ負担)

### ②変更時期

平成27年3月1日付(健保徴収は4月から)

### ③負担増額

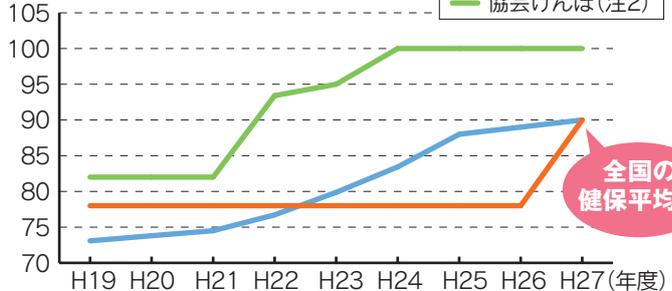
年間で社員1人平均3万円(月額2,500円)

注1)パーミル=1/1000

注2)協会けんぽとは、全国の中小企業が加入する健保組合

### 健康保険料の推移

(パーミル=1/1000)



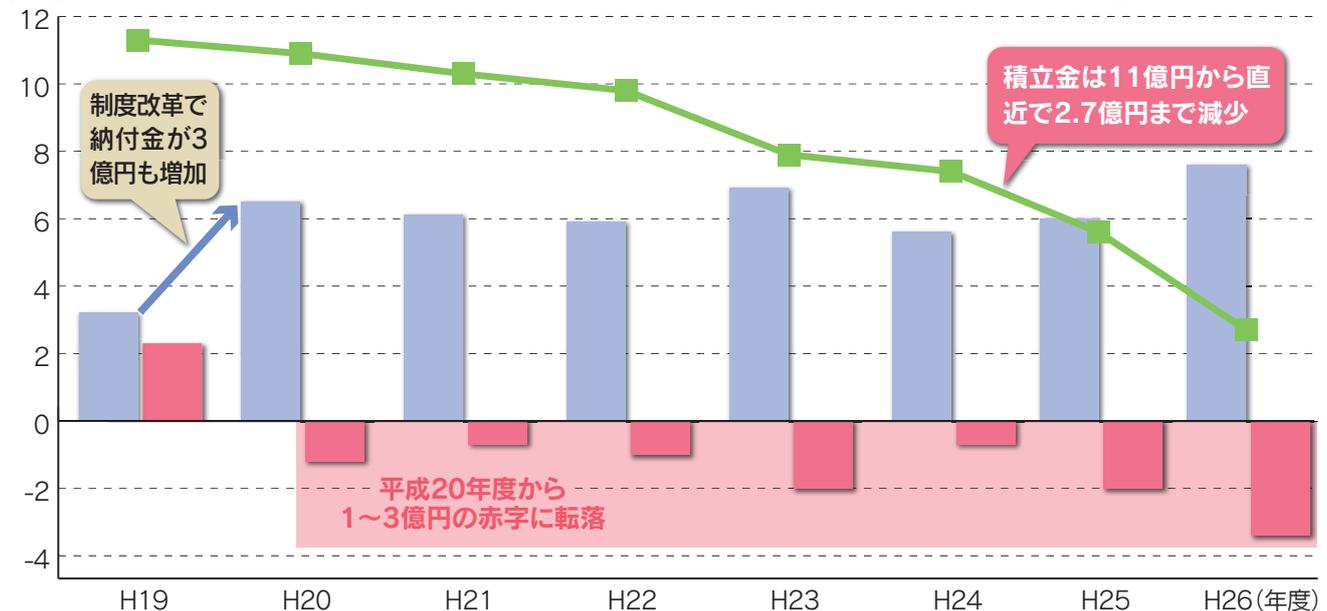
全国の健保平均並

## 当健保組合の財政状況

高齢者の増加により、現役世代の支援するお金(納付金)が急増しています。7年前から当健保の納付金は3億円も増加して、6億円レベルになり、毎年1~3億円の赤字に陥りました。この7年間は積立金(過去の剰余金)で補ってきましたが、ほぼ底になり、いよいよ組合の存続が難しくなってきたため、保険料の引き上げをお願いすることになりました。

### 当健保組合の納付金・経常収支・積立金の推移

(億円)



制度改革で納付金が3億円も増加

積立金は11億円から直近で2.7億円まで減少

平成20年度から1~3億円の赤字に転落

**公告**  
**第115号**

## 子会社の編入

2月1日付で下記の3社が加入しました。これで、当健保の加入者は12社、約6,200人になります。

| 事業所名             | 所在地  | 被保険者数 | 被扶養者数 | 加入者数  |
|------------------|------|-------|-------|-------|
| (株)オートバックス北海道    | 札幌市  | 324   | 326   | 650   |
| (株)オートバックス愛知     | 名古屋市 | 176   | 186   | 362   |
| コアーズインターナショナル(株) | 堺市   | 61    | 77    | 138   |
| 3社 計             |      | 561   | 589   | 1,150 |

**公告**  
**第118号**

## 平成27年度 予算

去る2月17日に開催された第42回組合会にて、平成27年度予算が決定されました。



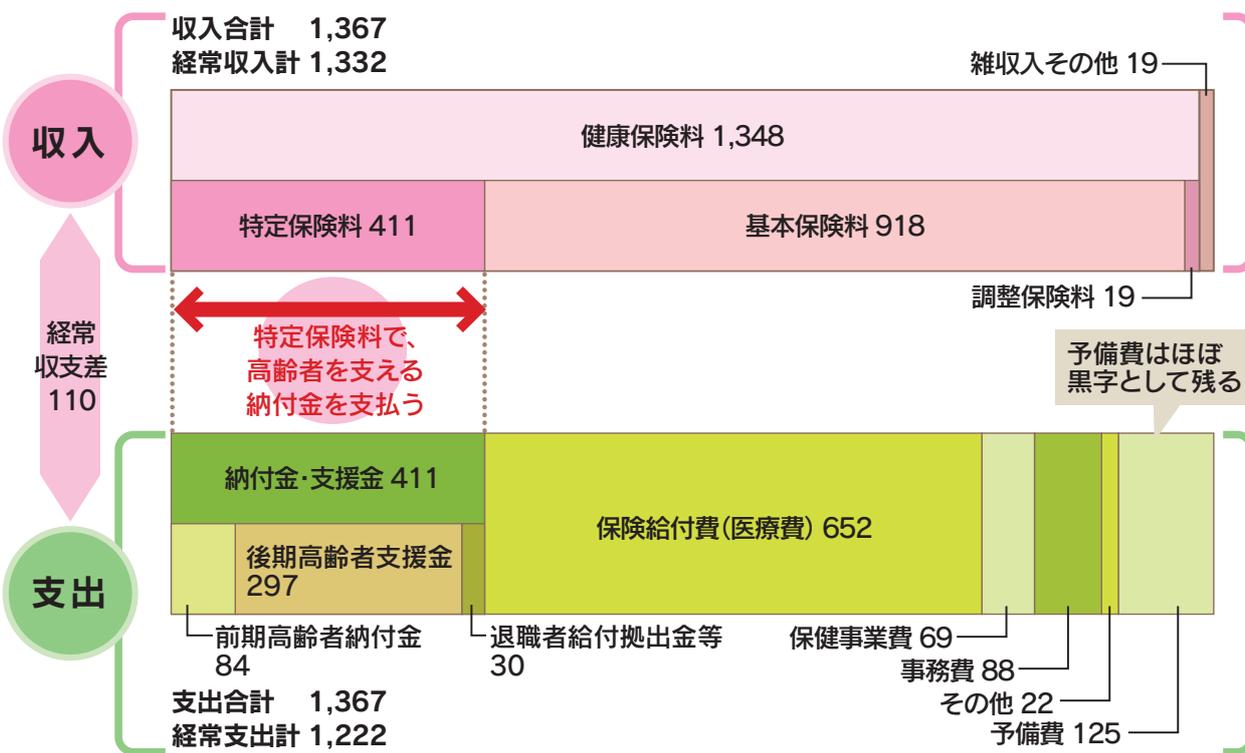
### 予算のポイント

- ① 保険料収入は料率UPと3社の人数増で2.6億円増加。収支は1.3億円の黒字(8年ぶり)。
- ② 納付金は前期比▲3.4億円の減少。前期高齢者(65~74歳)の医療費が減ったため。
- ③ 医療費適正化のためデータヘルス計画に基づき、疾病予防策を強化。
- ④ 介護保険料率は、現状の13.6パーミルを維持。

注)パーミル=1/1000

### 一般

(単位:百万円)



### 介護

(単位:百万円)

#### 収入

| 科目        | 予算額 |
|-----------|-----|
| 介護保険料     | 138 |
| 準備金繰入・その他 | 0   |
| 合計        | 138 |

#### 支出

| 科目      | 予算額 |
|---------|-----|
| 介護納付金   | 122 |
| 積立金・還付金 | 16  |
| 合計      | 138 |

#### 予算の基礎となった数字

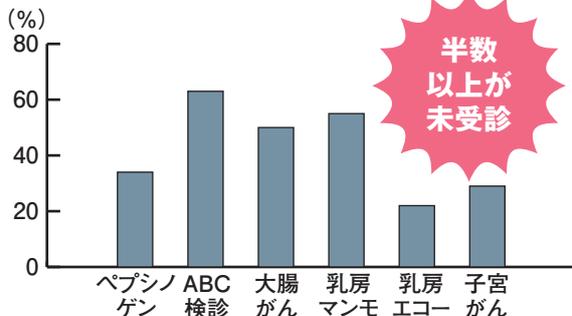
|        |           |
|--------|-----------|
| 被保険者数  | 3,000人    |
| 標準報酬月額 | 362,773円  |
| 平均年齢   | 38.68歳    |
| 扶養率    | 1.08      |
| 健康保険料率 | 90/1000   |
| 介護保険料率 | 13.6/1000 |

# 平成27年度 健康診断について

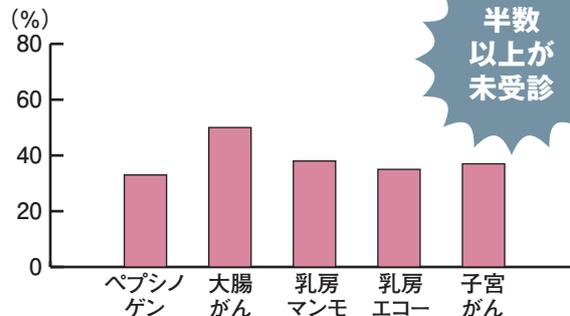
## 手遅れになる前に受診しましょう

未受診で「がん」の発見が遅れ、深刻な事態になる方が毎年発生し、健保は悔し涙を流しています。男性は大腸がん、肺がん、女性は乳がんが増え続けています。手遅れになる前に必ず、受診ください。

■平成26年度・受診率(被保険者)



■平成26年度・受診率(被扶養者)



平成26年度から始めた「オートボックス健康ドック」には、多くの声が寄せられました。



胃がんのバリウム検査がなくなり不安

従来の病院で受診できなくなった

受診できる病院が少なくなった

人間ドックで受診できた項目が減った



改善の方向性

胃がん検診の見直し

受診手段・機会を増やし、より受診しやすく

肺がんの項目を追加

### 平成27年度健診の主な変更点

**1. ピロリ菌検査を、40歳以上の希望者全員で実施**

ただし、平成26年度のABC検診、およびピロリ菌検査の過去の受診者は除く。ペプシノゲン検査は重複受診可能。平成28年度からは、新規の40歳到達者のみ実施。

**2. 胃部内視鏡検査を、平成27年度限定で、40歳以上の希望者で実施**

内視鏡検査を受ければ、ピロリ菌やペプシノゲン検査は不要のため、重複受診不可。

**3. 肝炎検査を、平成27年度限定で、40歳以上の希望者で実施**

ただし、平成26年度および過去の受診者は除く。平成28年度からは、新規の40歳到達者のみ実施。

**4. 肺機能検査(スパイロメータ)を、喫煙者対象に実施(病院健診では不可).....**

喫煙者は、肺がん、COPD(慢性的な肺疾患)のリスクが高いため、必ず受診を!

**5. 巡回健診(勤務場所や公共施設、健診バス等での集合健診)の機会の増加**

①腹部エコー ②乳がん・子宮がん ③全国の子会社でも巡回健診を開始 ④被扶養者健診については、巡回健診の「**全国レディース健診**」を追加



### ピロリ菌検査・ペプシノゲン検査・ABC検診とは?

**ピロリ菌**は胃がんの主因であり、除菌すれば胃がんの発症リスクは、ほぼなくなる。従来、日本ではピロリ菌の保菌者が多かったが、衛生管理の向上で保菌者が減少し、胃がんの発生率も下がり続けている。保菌者は保険診療にての除菌を推奨する。

**ペプシノゲン**は萎縮性胃炎のマーカー。萎縮があれば、胃がんのリスクがあり、専門医での内視鏡検査が必要。

**ABC検診**(平成26年度実施)は、ピロリ菌とペプシノゲンの2つの検査を掛け合わせて胃がん発生の危険度を判定する方法。平成27年度からは2つの検査を独立させて、個別に実施。



# あなたの保険証は狙われている!

盗んだり、拾った保険証が多くの犯罪に使われています。格差の拡大で保険証を持っていない方が増加。保険証は自動車免許証と違い、顔写真がないため、あなたに成り代わることが意外に簡単。毎年、日本中で次のような事件が発生しています。



## 事例1

拾った保険証であなたになりすまして、サラ金で50万円を借りる

あなたの知らないうちに  
大借金をするのはめに!

## 事例2

あなたの住んでいない町に行って、あなたの名義で住民票を偽造する

あなたが日本に  
2人いることに!

## 事例3

拾った保険証であなたになりすまして、病院でがんの手術を受ける

病院は保険証だけで受診できる。  
あなたが手術をしたことになり、  
健保も医療費の支払いで  
損害を受けることに!

健康保険証は悪用されるリスクが年々高くなっているため、下記の通り、保険証の再発行を厳格化しますので、ご協力をお願いします。

### 保険証の再発行手続き

#### ①警察への届出の義務化

遺失届出書を警察に届け出て、警察から交付される「受理番号」を健保への申請書に記入

#### ②手数料の有料化 **今後は有料化し、1,000円/1人**

(注:通常使用による文字かすれや、結婚等により戸籍が変わる場合は無料)

#### ③変更時期

平成27年4月1日から

## 健康のネタ

### 都道府県健康度は大きく違っている!



医学博士



太郎



花子

博士:二人は何県の出身かな?

太郎:僕は青森県。食べ物は何でもおいしい。

博士:森が多くて、縄文人が多く住んでいたけど、今の青森県民はなんと、日本一、寿命が短いよ。

太郎:えー、本当ですか。体にいいリンゴをたくさん食べるので、健康と思っていた!

博士:健康度が一番低いんだ。喫煙率は日本一高く、お酒、塩分もよく摂るのでがんや肥満になる人が多いんだね。

太郎:そういえば花子は確か、長野県だよ。

花子:そうよ長野県。おじいさんもおばあさんも90代だけど二人ともすっごく元気よ。

博士:長野は寒いけど、平均寿命が日本一長くて、がん死亡率も低く、喫煙率や医療費も低い。長野は日本一、健康度が高い県と言えるかな。

花子:そういえば、健康診断の受診率が高いのよ。食べ過ぎにも気をつけるし、スキーやゲートボールも盛んよ。

博士:そうなんだよ。全く、県民の「健康」に関する意識が違うんだよね。長野は食育も盛ん。お年寄り同士の触れ合いも多い。健康の好循環ができていんだね。



健康意識が  
高い

健診受診率が  
高い

悪ければすぐに  
病院へ

良い生活習慣で  
長生きして、  
ピンピンコロリ